



取扱説明書

丸形シーリングライト（非調光タイプ）

KR310LHWW-C

KR315LHWW-C

KR315NHWW-C

KR310LHWB-C

KR315LHWB-C

KR315NHWB-C

お客さまへ

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上の注意

警告

死亡や重症を負うおそれがある内容

- ・異常を感じた時点で、速やかに電源を切る
異常事態が収まったことを確認し、お客様ご相談窓口にご相談ください
- ・器具の改造や部品の交換を行わない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります
- ・布や紙など燃えやすい物を被せない
火災の原因となります
- ・アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下によるけがのおそれがあります

注意

傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容

- ・お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと感電の原因になることがあります
- ・無理な力を加えない
故障の原因となるおそれがあります
- ・取り外し、交換は工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です
- ・温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因になることがあります
器具の真下に暖房器具を置かないでください
- ・点灯中はランプや周辺に触らない
やけどの原因になることがあります。
お手入れの際は電源を切り、LEDユニットやその周辺器具が冷めてから行ってください
- ・LEDを直視しない
目の痛みの原因となるおそれがあります
- ・直接日光に当てない
故障、火災、落下の原因となるおそれがあります

施工者さまへ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

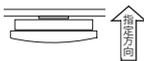
施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で

施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。

また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

警告

死亡や重症を負うおそれがある内容

- ・以下のような場所に取り付けない
 - 補強のない場所
 - 取付面が本体より小さい場所
 - 業務用浴場、サウナルームなど高温高湿な場所
火災、感電、落下によるけがの原因となります。
- ・改造及び部品の変更は絶対におやめください
火災、落下、感電、故障の原因となります。
- ・電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
- ・落下や強い衝撃などで破損した製品、またはその可能性のある製品は使用しないでください
感電、落下によるやけどや漏電の原因となります。
- ・調光（明るさ調節）機能の付いた照明器具や回路では絶対に使用しない
火災または照明器具やライトの破損、故障の原因となります。
- ・交流 100 ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電の原因となります。
- ・カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、落下によるけがや浸水による感電の原因となります。
- ・送り総容量は 15A 以下にする
火災のおそれがあります。
- ・本製品は日本国内専用です。日本国外では使用できません。
火災、落下、感電、故障の原因、日本国外の法令／規格などに抵触する可能性があります。
- ・接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。
- ・指定方向以外に取り付けない
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・非常用照明器具、誘導灯器具、水銀灯器具などに使用しないでください
LED ライトは一部の認定品を除き非常用照明器具、誘導灯器具への使用が法律で禁止されています。また、水銀灯用の照明器具には使用できません。
- ・接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

⚠️ 注意

傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容

- 弊社 LED ライト用に配線変更された照明器具以外には使用しないでください
正常に点灯しないばかりか、場合によっては電気配線のショート、ブレーカー切断、火災、照明器具破壊、故障などの原因となります。
- 活線の状態で機器に接続しないでください
端子台の損傷により、火災や故障、短寿命の原因となります。
- 使用温度範囲の $-10^{\circ}\text{C} \sim 45^{\circ}\text{C}$ 以外の温度環境での使用は不点灯や短寿命の原因となる可能性があります。
- 器具の取り付けや取り外しは手袋など保護具を使用してください
けがのおそれがあります。
- 照明器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります
照明器具と音響製品を離してご使用ください。
- 振動や衝撃のあるところで使用しないでください
火災、異常な発熱、落下、破損の原因となります。

使用上のご注意

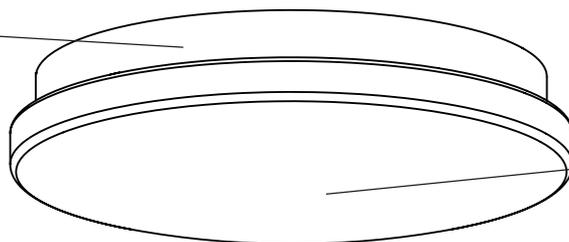
- ラジオ、ワイヤレス方式の音響機器類は、なるべく照明器具から離してご使用ください
雑音が入る場合があります。
- 赤外線リモコンを使用した機器（テレビ、エアコンなど）類は、なるべく照明器具から離してご使用ください
赤外線機器が光学的な誤検知により誤動作することがあります。
- 使用温度範囲の $-10^{\circ}\text{C} \sim 45^{\circ}\text{C}$ を超える高温・低温環境では正常に動作しません
使用温度環境の範囲内にてご使用ください。
- 複数本を設置する場合、相互の熱影響を防止するため、間隔をあける必要がある場合があります

施工上のご注意

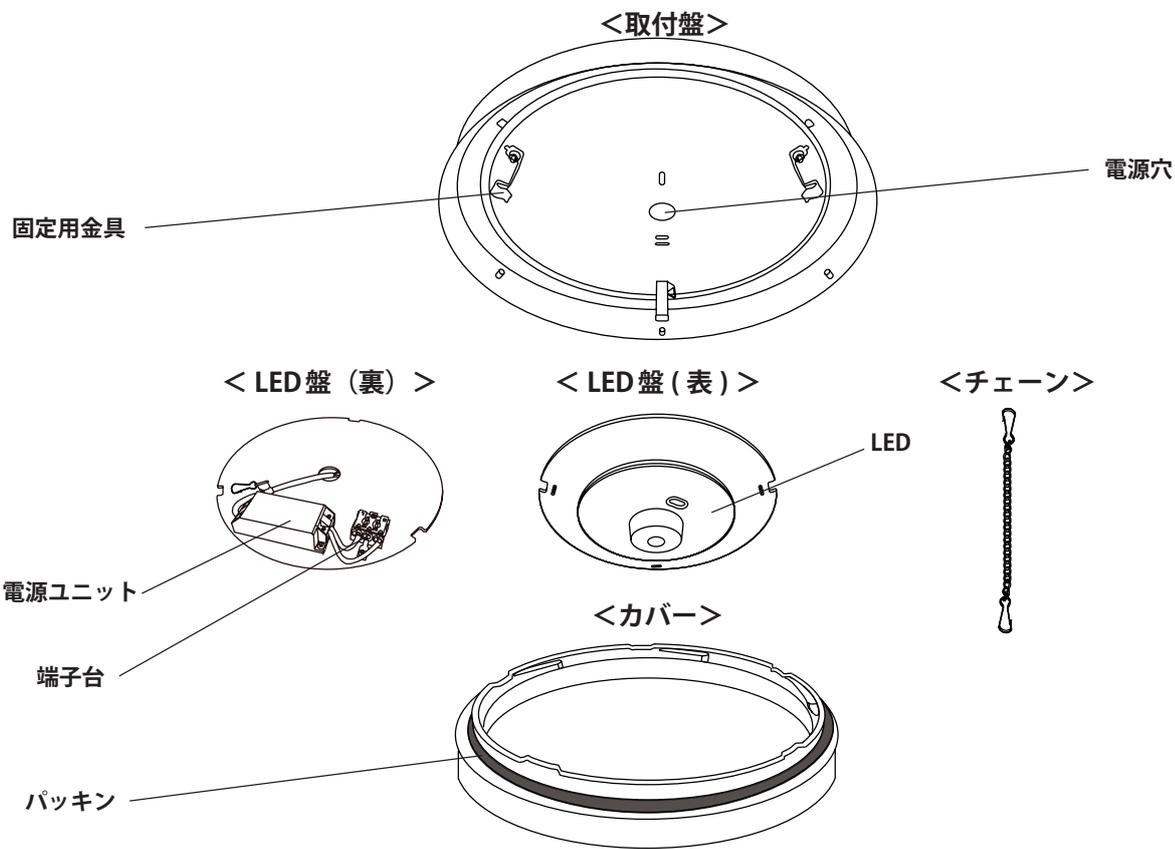
- 通電した状態で電源線の抜き差しをしないでください
故障、感電の原因となります。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤画が十分に乾燥してから器具を取り付けてください
サビや変色の原因となります。
- LED には性質上バラツキがあるため、同一商品でも商品ごとにムラがある場合がございます。ご了承ください。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

各部の名前

本体



カバー

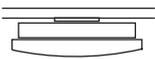


取り付け方

1 取付面を確認する

● 次のような場所には取り付けないでください。

- ・ 補強のない場所
- ・ 取付面が取付盤より小さい場所
- ・ サウナルームなど、高温多湿な場所

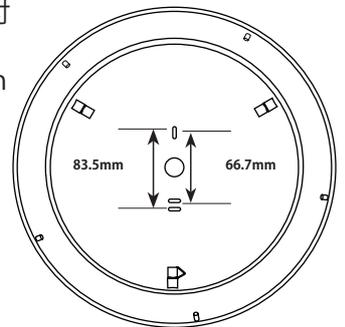


2 LED 盤を金具から外す

● フック金具から、LED 盤を外してください。

3 本体を取り付ける

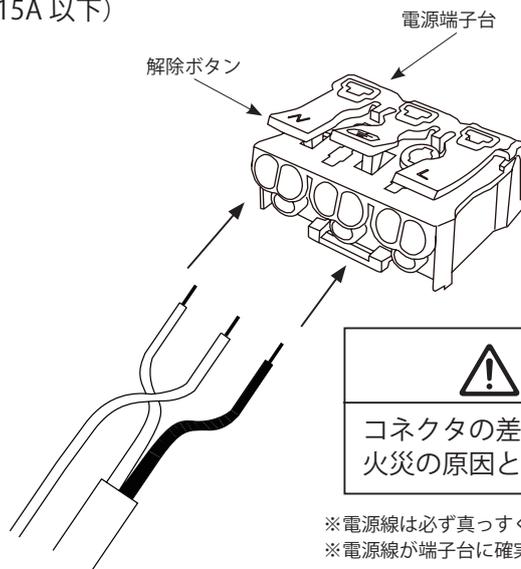
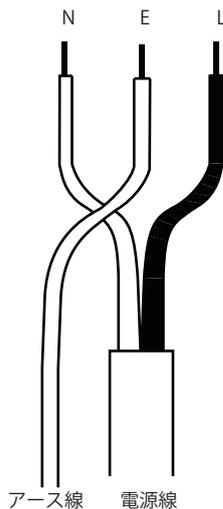
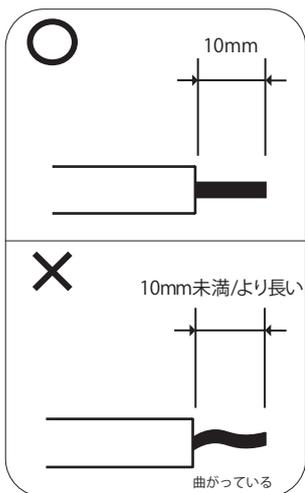
- 本体の電源穴に電源線を通し、取付部に取付盤を確実に締め付けて下さい。
- ・ 取付ピッチ：66.7mm、83.5mm



4 電源線を接続する

- ① 電源線とアース線を、電源端子台のストリップゲージに合わせて被覆をむきます。
- ② 接続穴の奥まで確実に差し込んでください。

- 外すときは解除ボタンを押しながら電源線・アース線を抜いてください。
- 送り配線は照明器具専用にしてください。(送り容量 15A 以下)



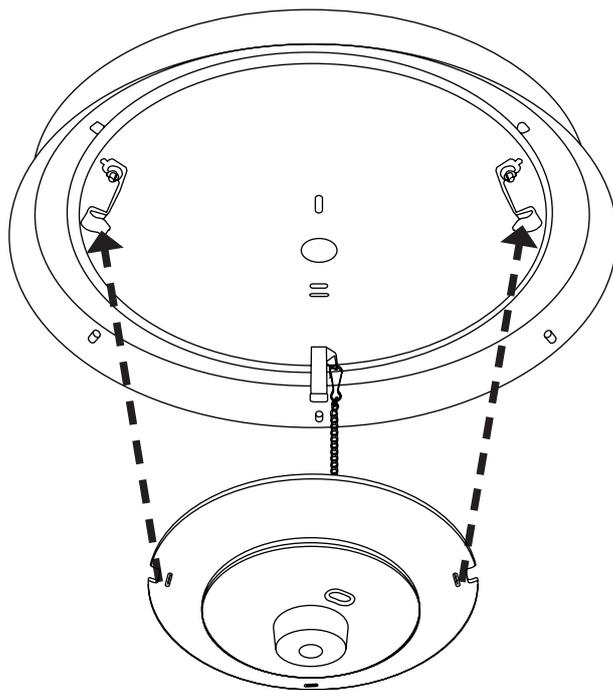
警告

コネクタの差し込みが不完全な場合、火災の原因となります。

※電源線は必ず真っすぐに伸ばした状態で、差し込んでください。
 ※電源線が端子台に確実に接続されているか、確認してください。

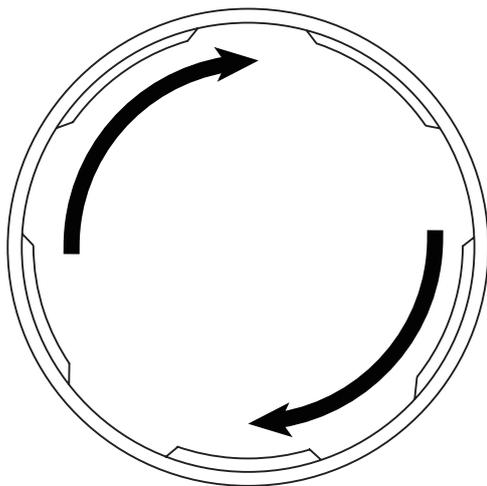
5 組み立てる

①取付金具と LED 盤の凹凸を合わせ、取り付ける。

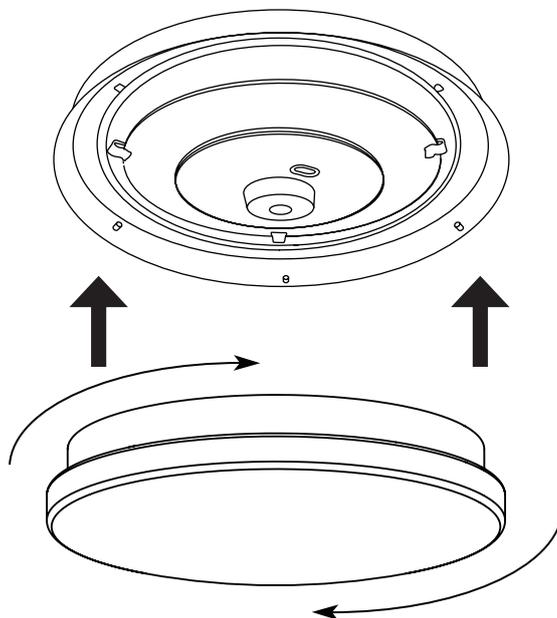
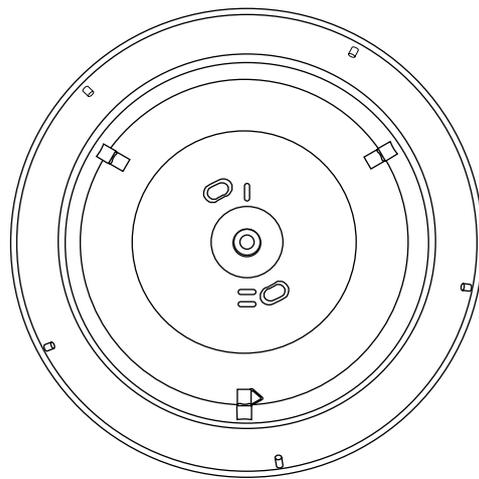


②カバーを右に回しながら①に取り付ける

<カバー>



<取付盤>



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

器具の留意点

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LED にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

周囲の影響

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音質、映像機器に雑音が入ることがあります。

お手入れについて

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください

修理、お取り扱いについて

ご不明な点は下記の窓口にご相談ください。



LightBank 株式会社（旧 KK テクノロジーズ株式会社）

〒184-0012

東京都小金井市中町 4-14-11 アサノビル 2 階

TEL : **042-316-1816**